



JASDAQ

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場会社名 株式会社東栄リーファーライン 上場取引所 東

コード番号 9133 U R L <http://www.toeireefer.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 弘文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鍋島 嘉六 T E L 03-5476-2085

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,640	△0.4	133	△18.3	210	49.7	139	106.3
26年3月期第2四半期	4,660	△1.4	163	31.1	140	41.0	67	△37.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 178百万円 (195.3%) 26年3月期第2四半期 60百万円 (△33.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	23.97	—
26年3月期第2四半期	11.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	11,280	3,749	33.2	645.36
26年3月期	10,844	3,629	33.4	624.70

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,749百万円 26年3月期 3,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
27年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
27年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	0.6	500	△11.7	550	0.4	350	1.1	60.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	6,050,000株	26年3月期	6,050,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	239,684株	26年3月期	239,684株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	5,810,316株	26年3月期2Q	5,810,316株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(2) 四半期連結貸借対照表	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策を背景として業績改善が見られるなど、全体として緩やかな回復基調であったものの、個人消費持ち直しに足踏みが見られるなど先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは安定した収益確保を第一として引き続き諸課題に一丸となって取り組んだ結果、前年同期と比べて若干減収ではあったものの増益となりました。

当第2四半期連結累計期間と前第2四半期連結累計期間の連結業績比較は以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	増減率(%)
(百万円)			
売 上 高	4,660	4,640	△0.4
営 業 利 益	163	133	△18.3
経 常 利 益	140	210	49.7
四 半 期 純 利 益	67	139	106.3

また、主なセグメントごとの業績は以下のとおりです。

セグメント(百万円)		前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	増減率 (%)
海運事業	売 上 高	1,193	1,566	31.2
	セグメント利益	218	143	△34.4
貿易事業	売 上 高	1,379	1,454	5.3
	セグメント利益	53	84	57.4
洋上給油事業	売 上 高	1,879	1,361	△27.5
	セグメント利益	58	43	△26.9
船舶賃貸事業	売 上 高	207	258	24.6
	セグメント利益	△24	9	-

① 海運事業

海運事業につきましては、一部委託運航契約満了に伴うスポット傭船の追加等により前年同期と比べて増収となったものの、燃料費等の直接経費増大ならびに為替変動の影響により減益となりました。

② 貿易事業

貿易事業につきましては、前期末資産計上の餌料商品在庫船積みが計画通りに実行されたこと、輸入代行業務を請け負っているサシミまぐろ類の本邦輸入が前期に比べ前倒し実施されたこと、台湾子会社での外部取引増大などにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

③ 洋上給油事業

洋上給油事業につきましては、まぐろ漁船の操業海域変更により販売量が減少したため、前年同期と比べ減収減益となりましたが、通期では計画通りの業績を見込んでおります。

④ 船舶貸渡事業

船舶貸渡事業につきましては、定期ドック等によるオフ・ハイヤーが発生しなかったこと、さらには円安効果もあり、前年同期と比べ増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億3千6百万円増加し、112億8千万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億9千6百万円増加し、63億9千6百万円となりました。これは、受取手形・海運業未収金及び売掛金3億8千万円及び短期貸付金5億8千6百万円などが増加し、その他に含まれる前渡金3億8千5百万円などが減少したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億6千万円減少し、48億8千3百万円となりました。これは、有形固定資産のその他に含まれる新造船の建造契約金2億円などが増加したもの、船舶において、減価償却費2億1千9百万円の計上による減少及び投資その他の資産のその他において長期貸付金1億9千1百万円などが減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加し、75億3千万円となりました。これは、流動負債で未払法人税等9千1百万円、賞与引当金及び役員賞与引当金7千万円が減少したものの、短期借入金1億5千6百万円及びその他に含まれる預り金1億7千万円などが増加し、固定負債で長期借入金1億8千4百万円が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億2千万円増加し、37億4千9百万円となりました。これは四半期純利益1億3千9百万円の計上と前期末の配当5千8百万円の支払いにより利益剰余金が8千1百万円増加したことによるものです。

この結果自己資本比率は、前連結会計年度末より0.2ポイント減少し33.2%になりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2千9百万円減少し10億3千4百万円となりました。

営業活動の結果、増加した資金は3億2千万円(前年同期は2億6千2百万円の増加)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益2億9百万円、現金支出を伴わない減価償却費2億3千3百万円などによるものです。

投資活動の結果、減少した資金は5億8千5百万円(前年同期は3億9千3百万円の減少)となりました。これは、貸付金の回収による収入が18億6千7百万円あったものの、貸付けによる支出22億6千2百万円などがあったことによるものです。

財務活動の結果、増加した資金は2億3千2百万円(前年同期は6億4千4百万円の増加)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出5億8千9百万円があったものの、長期借入れによる収入9億3千万円などがあつたことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年10月21日に公表した通期業績予想に変更はございません。

配当予想につきましても期末10円配当に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
海運業収益	1,401,127	1,825,084
海運業費用	1,084,152	1,563,021
海運業利益	316,974	262,062
貿易業収益	1,379,799	1,454,083
貿易業費用	1,260,697	1,311,645
貿易業利益	119,101	142,437
洋上給油事業収益	1,879,594	1,361,639
洋上給油事業費用	1,813,783	1,313,023
洋上給油事業利益	65,810	48,615
売上総利益	501,886	453,116
販売費及び一般管理費	338,798	319,993
営業利益	163,088	133,122
営業外収益		
受取利息	26,459	37,597
受取配当金	1,568	1,699
為替差益	4,234	22,605
デリバティブ評価益	10,733	—
貸倒引当金戻入額	449	60,421
その他	914	3,681
営業外収益合計	44,361	126,005
営業外費用		
支払利息	51,374	45,303
持分法による投資損失	12,209	—
その他	3,413	3,452
営業外費用合計	66,997	48,755
経常利益	140,451	210,372
特別損失		
固定資産売却損	—	393
固定資産除却損	139	—
特別損失合計	139	393
税金等調整前四半期純利益	140,311	209,979
法人税、住民税及び事業税	30,505	50,735
法人税等調整額	42,323	19,961
法人税等合計	72,829	70,696
少数株主損益調整前四半期純利益	67,482	139,282
四半期純利益	67,482	139,282

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	67,482	139,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,572	16,809
繰延ヘッジ損益	△4,932	18,438
為替換算調整勘定	1,481	3,628
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,273	—
その他の包括利益合計	△7,153	38,875
四半期包括利益	60,328	178,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,328	178,158
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,613	1,156,080
受取手形・海運業未収金及び売掛金	1,160,118	1,540,268
商品及び製品	221,831	206,722
原材料及び貯蔵品	308,096	310,860
短期貸付金	1,020,054	1,606,999
その他	1,937,661	1,609,698
貸倒引当金	△33,527	△34,009
流動資産合計	5,799,848	6,396,621
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	3,740,816	3,521,977
その他（純額）	438,937	638,118
有形固定資産合計	4,179,754	4,160,096
無形固定資産	53,796	47,319
投資その他の資産		
その他	874,493	678,044
貸倒引当金	△63,840	△2,013
投資その他の資産合計	810,652	676,031
固定資産合計	5,044,203	4,883,447
資産合計	10,844,051	11,280,068

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金及び買掛金	833,219	855,827
1年内償還予定の社債	100,000	70,000
短期借入金	1,224,810	1,380,924
未払法人税等	145,692	54,043
賞与引当金	67,505	31,618
役員賞与引当金	35,000	—
その他	471,478	641,760
流動負債合計	2,877,705	3,034,175
固定負債		
社債	90,000	70,000
長期借入金	3,963,810	4,148,375
特別修繕引当金	19,653	29,186
退職給付に係る負債	169,181	154,575
その他	93,973	93,973
固定負債合計	4,336,617	4,496,110
負債合計	7,214,323	7,530,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,000	890,000
資本剰余金	961,593	961,593
利益剰余金	1,816,934	1,898,114
自己株式	△49,151	△49,151
株主資本合計	3,619,376	3,700,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,399	41,209
繰延ヘッジ損益	△17,840	597
為替換算調整勘定	3,792	7,420
その他の包括利益累計額合計	10,352	49,228
純資産合計	3,629,728	3,749,783
負債純資産合計	10,844,051	11,280,068

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	140,311	209,979
減価償却費	234,203	233,480
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,014	△61,345
賞与引当金の増減額（△は減少）	△14,818	△35,886
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△35,000	△35,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△15,394	—
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	—	△14,606
特別修繕引当金の増減額（△は減少）	△78,855	9,533
受取利息及び受取配当金	△28,028	△39,297
支払利息	51,374	45,303
デリバティブ評価損益（△は益）	△10,733	501
為替差損益（△は益）	△44,216	828
持分法による投資損益（△は益）	12,209	—
売上債権の増減額（△は増加）	399,025	△380,149
たな卸資産の増減額（△は増加）	△30,790	12,344
仕入債務の増減額（△は減少）	△119,739	22,608
その他	△107,141	494,903
小計	348,392	463,197
利息及び配当金の受取額	20,102	32,859
利息の支払額	△39,703	△33,280
法人税等の支払額	△66,783	△141,919
営業活動によるキャッシュ・フロー	262,008	320,856
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	30,000	—
定期預金の預入による支出	△30,000	—
有形固定資産の取得による支出	△20,870	△205,287
無形固定資産の取得による支出	△25,224	—
貸付けによる支出	△1,114,985	△2,262,700
貸付金の回収による収入	772,335	1,867,443
その他	△4,696	14,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△393,440	△585,633
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	200,000	—
長期借入れによる収入	1,100,000	930,000
長期借入金の返済による支出	△547,150	△589,321
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
配当金の支払額	△57,871	△57,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	644,978	232,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,458	2,556
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	556,004	△29,532
現金及び現金同等物の期首残高	1,520,125	1,063,623
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,076,129	1,034,090

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,193,675	1,379,799	1,879,594	207,451	4,660,520	—	4,660,520
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,193,675	1,379,799	1,879,594	207,451	4,660,520	—	4,660,520
セグメント利益 又は損失 (△)	218,774	53,695	58,939	△24,943	306,465	(143,377)	163,088

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額143,377千円には、セグメント間取引消去8,100千円、各報告セグメントに配分していない全社費用151,477千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,566,449	1,454,083	1,361,639	258,635	4,640,807	—	4,640,807
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,566,449	1,454,083	1,361,639	258,635	4,640,807	—	4,640,807
セグメント利益	143,479	84,526	43,054	9,871	280,933	(147,810)	133,122

(注) 1. セグメント利益の調整額147,810千円には、セグメント間取引消去8,100千円、各報告セグメントに配分していない全社費用155,910千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。